

書面による同意確認を行わない軽微な処置等の医療行為について

当院では、「書面で同意をいただく診療項目」と「口頭及び掲示で説明と同意確認をさせていただく診療項目」に分けて対応しております。以下の検査・医療行為は、医師の立ち会いを必要としないものもあり、患者さんの心身へのご負担も一般的に少ないものです。診療を円滑に進めるために、これらの診療項目については、説明と同意確認を口頭及び院内掲示で対応しております。

1) 一般項目

各種問診、視診、身体診察、体温測定、身長体重測定、血圧測定、栄養指導、食事の決定、薬剤管理指導、診療を目的とした創部・患部等の写真撮影、直腸指診、ドレーン・カテーテル類の抜去、導尿、Nasal air way挿入

2) 検査, モニター等

採血(血液学検査・生化学検査・免疫学的検査・HIVおよびHTLV-1を含むウイルス検査等)、尿・糞便検査、微生物学的検査(痰・唾液等の採取)、検体の病理・細胞診検査、生理検査(心電図、脈波、脳波、超音波検査、呼吸機能検査、筋電図検査等)、X線一般撮影検査、X線透視撮影検査、血管内注入造影剤を用いないCT・MRI、経口造影剤を用いるMRI、核医学検査(SPECT-CTを含む)、骨密度測定、心理検査、経皮酸素飽和度(SpO2)測定検査、皮内反応検査、喉頭ファイバー検査、眼科各種検査、ウロフロメトリー検査、感染症検査(ウイルス検査)、乳房X線検査、動脈圧測定検査、モニター(BISモニター(脳波をもとに麻酔薬の効果を推定するモニター)、筋弛緩モニター等)、肛門鏡(肛門検査)、糖負荷試験、グルカゴン負荷試験、持続血糖モニタリング、時間内歩行試験)、呼気中一酸化窒素濃度測定、ダーモスコピー、階段昇降テスト、運動負荷心電図、経膈超音波、胎児超音波検査、胎児心拍数陣痛図、子宮鏡検査、細胞診検体採取(子宮頸部・体部)、生検(子宮頸部・体部、膣、外陰)、コロポスコーピー、認知・高次脳機能検査

3) 治療, 処置

静脈血採血、動脈血採取血、創傷処置(洗浄、薬剤充填)、創傷処置、縫合、抜糸、抜釘、簡単な皮膚切開術、デブリードマン、痰等の吸引、膀胱留置カテーテル挿入・管理、口腔ケア等の処置、トリガーポイント注射、フットケア、胃管カテーテル挿入・管理、関節穿刺、胸腔穿刺、胸水除去、腹水穿刺、腹水除去、末梢神経ブロック、涙管洗浄、点眼処置、目的を同じくする2回目以降の輸血〔特定生物由来製品の使用〕、弾性ストッキング着用、下肢への圧迫ポンプ装着、[全身麻酔を伴わない]ドレーン挿入、ブジー挿入、温・冷罨法、浣腸、局所麻酔、鼻内処置、口内処置、爪切り、血液透析シャント穿刺、液体窒素を用いた処置、チューブやドレーン類の固定・接続部脱着・管理・抜去・各種チューブの管理及び洗浄、動脈留置針挿入、睫毛脱毛、その他上記に準じる患者さんへの心身のご負担が少ない処置・治療、診療科における各種処置

※1

4) 投薬, 投与

通常の投薬、注射、末梢静脈内留置針挿入(点滴路の確保)、持続皮下留置針挿入、CV(中心静脈)ポート留置針挿入、酸素投与等、個別同意を必要とする製剤以外の院内製剤、腔錠の挿入

以上の医療行為は、医師・歯科医師・看護師・技師等によって行われ、一般的な医学的基準から考えて安全と考えられるものですが、それでも合併症(出血・しびれ・アナフィラキシー等)や有害事象等を伴うことがあります。このような合併症や有害事象等は、極めて頻度が低いものの、主として行為者の技量に関わらず、一定の割合で生じる可能性があります。このような場合は、合併症や有害事象等の治療は通常の保険診療として行われます。あらかじめ、ご理解いただきますようお願いいたします。

5) 防犯・監視カメラ

院内には、防犯および患者さんの安全確保のため、建物内・病棟に設置された監視用のカメラがあります。撮影された画像データは、プライバシーに配慮し、厳重に管理します。なお、当該データは個人情報保護方針に従い適切に取り扱います。

ご不明な点がございましたら、担当医師や看護師又はお近くの職員にお申し出ください。

今後、院内での検討を経て内容が修正される場合がございます。

山形大学医学部附属病院 病院長
2025年4月1日 ver.1.0

<診療科別処置について> ※1

第二内科

消化器内視鏡検査・治療にかかる前処置として下剤服用、鎮痙剤の投与、胃洗浄、消化器内視鏡検査時のオーバチューブ留置、消化器内視鏡検査時・内視鏡処置時の介助、肝処置・経皮的処置時の介助、開口不能患者に対する開口器の使用

第三内科

テンシロンテスト、好気性運動負荷試験、阻血下運動負荷試験、内分泌負荷試験

小児科

年少児等協力を得られない患者さんの採血・点滴確保時等の身体の固定、内服薬・座薬等を用いた軽度の鎮静・睡眠導入

精神科

疾病教育、家族教育、長谷川式認知症スケール、MMSE、ハミルトンうつ病評価検査

皮膚科

熱傷処置、爪甲除去、局所陰圧閉鎖処置、皮膚科軟膏処置、皮膚科光線療法、いぼ焼灼法、いぼ等冷凍凝固法、軟属腫摘除、面皰圧出、鶏眼胼胝処置、稗粒腫摘除、粘液嚢腫穿刺

放射線治療科

耳鼻咽喉科領域の内視鏡検査、直腸カテーテル挿入(ガス排気のため)、水晶体遮蔽用コンタクトレンズ挿入(水晶体近傍への電子線照射の際)

第一外科

イレウスチューブ・EDチューブ留置

脳神経外科

オンマヤリザーバー・脳室ドレーン・スパイナルドレーンからの髄液採取や投薬(非常にまれ)、バクロフェン髄注療法のポンプへのバクロフェンリフィル(補充)、各種刺激療法(脳深部・脊髄・迷走神経)の刺激調整、水頭症シャントの圧調整

整形外科

造影を伴わない関節腔内注射、ギプス包帯、シーネ固定処置、針生検、腱鞘内注射、筋膜リリース注射、非観血的脱臼整復処置、膿瘍穿刺、伝達麻酔下における創処置

産婦人科

ミレーナ挿入・除去、ペッサリー挿入・除去

眼科

睫毛抜去、麦粒腫・霰瘤腫の穿刺、結膜異物の除去、前房穿刺、洗眼、開瞼器をかけておこなう前眼部の抜糸・縫合、鼻涙管チューブ抜去、結膜下注射、散瞳検査、眼圧検査、涙液検査、眼球突出度検査、接触レンズや器具を用いた眼科検査(隅角検査、眼底検査、網膜電図など)、小児診察時の必要最小限の身体抑制、涙管通水検査、角膜擦過、硝子体注射、テノン嚢下注射

耳鼻咽喉科

耳内処置、口腔・咽頭・喉頭処置、耳鼻咽喉科領域の内視鏡検査、耳管処置、気管カニューレ、ネブライザー、鼻出血止血

泌尿器科

膀胱鏡、膀胱機能検査、膀胱造影、尿路カテーテル交換、ジムソ膀胱内注入、尿道ブジー、膀胱洗浄、陰嚢水腫穿刺

形成外科

胼胝処置、鶏眼処置、爪甲除去(麻酔を要しないもの)、皮下異物除去処置、持続陰圧閉鎖療法、局所灌流法、熱傷処置、褥瘡処置、皮膚レーザー治療、面皰圧出処置、ギプス・シーネ固定、臍ヘルニア圧迫法、壊死組織除去処置(壊死組織除去剤の使用を含む)、穿刺(血腫、膿腫、腫粒腫、ガングリオン)、いぼ焼灼法、軟属腫摘除、四肢装具療法

歯科口腔外科

口腔ケア(歯周基本検査、スケーリング、歯面清掃、周術期等専門的口腔衛生処置など)、誤嚥・誤飲リスクの高い動揺歯の暫間固定・抜歯